

```

graph TD
    A[物流拠点] --> B[配送地域]
    A --> C[配送車両]
    A --> D[郵便番号]
    E[チェーン法人] --> C
    E --> F[チェーンDC]
    E --> G[商品カテゴリ]
    F --> H[チェーン店舗]
    F --> I[納入商品最終ロット]
    J[商品分類] --> K[商品]
    K --> L[商品カテゴリ明細]
    K --> M[納入商品最終ロット]
    K --> N[製造ロット]
    K --> O[引当在庫]
    K --> P[払出在庫]
    Q[荷姿区分] --> R[PB商品]
    Q --> S[NB商品]
    R --> N
    S --> N
    T[締め契機] --> U[ア]
  
```

```
graph TD; 受注[受注] --> 受注明細[受注明細]; 受注 --> 店舗別梱包指定受注[店舗別梱包指定受注]; 店舗別梱包指定受注 --> 出荷指示[出荷指示]; 出荷指示 --> 出荷指示_梱包明細[出荷指示 梱包明細]; 出荷指示_梱包明細 --> 出荷指示_店舗別_梱包明細[出荷指示 店舗別 梱包明細]; 出荷指示_店舗別_梱包明細 --> 出荷指示_商品カテゴリ別_梱包明細[出荷指示 商品カテゴリ別 梱包明細]; 出荷指示_商品カテゴリ別_梱包明細 --> 出庫指示[出庫指示]; 出庫指示 --> 出庫指示_明細[出庫指示 明細]; 出庫指示_明細 --> 出庫実績[出庫実績]; 出庫指示 --> 出庫実績; 出庫指示 --> 梱包実績[梱包実績]; 梱包実績 --> ピース梱包実績[ピース梱包実績]; ピース梱包実績 --> ケース出庫実績[ケース出庫実績]; ケース出庫実績 --> ケース梱包実績[ケース梱包実績];
```

— 28 —

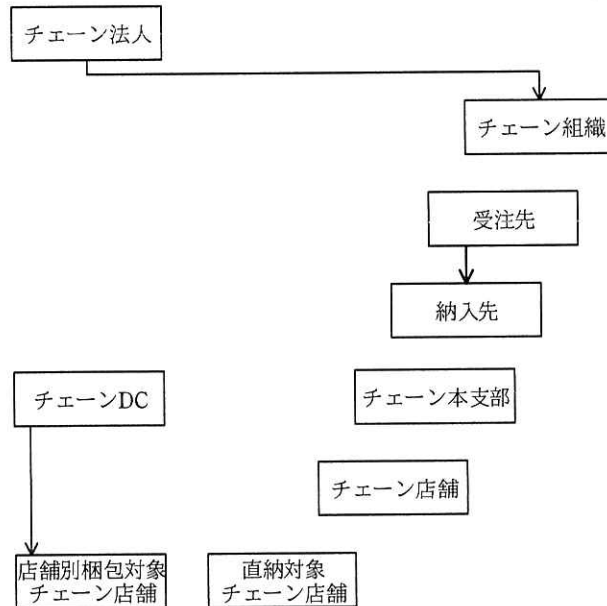


図 6 設計変更した顧客の概念データモデル（未完成）

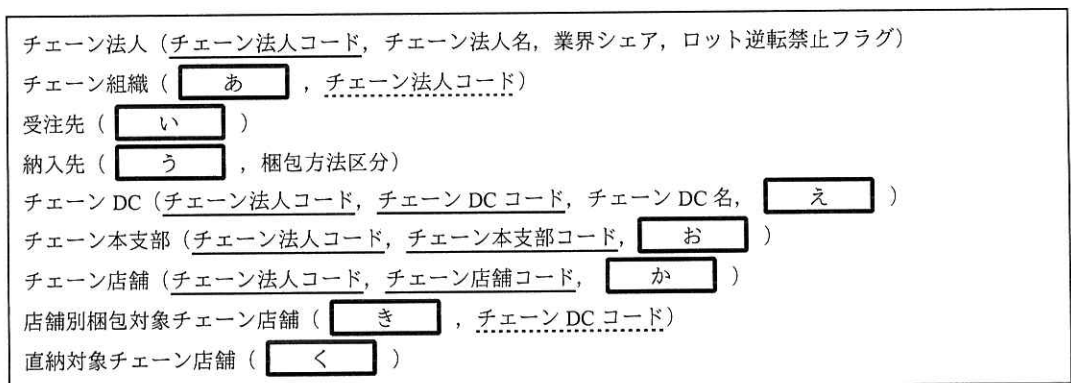


図 7 設計変更した顧客の関係スキーマ（未完成）

解答に当たっては、巻頭の表記ルールに従うこと。ただし、エンティティタイプ間の対応関係にゼロを含むか否かの表記は必要ない。

なお、属性名は、それぞれ意味を識別できる適切な名称とすること。また、関係スキーマに入れる属性名を答える場合、主キーを表す下線、外部キーを表す破線の下線についても答えること。